

平成28年6月5日

日本ボーイスカウト大阪連盟

昨年は山口県きらら浜にて第23回世界スカウトジャンボリーが開催され、大阪連盟からスカウト351名と派遣隊指導者49名、大会を支える各部署のスタッフ及び日本派遣団本部136名 計536名が参加し成功裏に終わりました。大会参加のスカウトは勿論のこと各地区のご家庭でご協力をいただいたホームステイ等においても活発な国際親善が展開され、この活動が世界的な運動であることを体験的に学ぶと共に個々のスカウトの進歩、成長を促しその成果は今後スカウティングの様々な面で発揮されていくものと思います。

グローバル化が進む中、全てのスカウトが世界規模のスカウティングに夢と希望を持って挑んで欲しいと願うしだいです。

大阪連盟の長年課題となっていた財政問題は、経営理念を持って組織改革と安定財源の確立のために大阪連盟費の改定等による加盟員の皆様のご協力の結果赤字から脱することができました。しかし加盟員が減り続けている現状を鑑みれば厳しい状況であることに違いはなく、今後も引き続き経営理念を持った運営に努めていかなければなりません。

平成28年度、大阪連盟は7地区に再編され新たなスタートの年となります。

平成24年度から「団・隊を支援できる強い地区の再生をめざそう！～すべての支援を団・隊に」をスローガンに掲げ、地区再編に取り組んできました。

地区再編の目的は、加盟員登録人数が大きく減少する中、最大登録人数であった当時と同じ地区数を維持し運営することは組織的な疲弊と共に人材的にも困難な状況が発生しつつある中、隊・団の支援を強化し、より良きスカウティングの展開や将来的に団の再編を進める上でも強い地区が必要であり、真に隊・団を支援できる地区組織への改革でもあり「スカウトに満足と達成感のある活動を提供し、地域社会においてスカウト運動が認められ存在感と価値を発揮するために、正しいスカウト活動を推進する。そのためには地区がスカウト活動の原点である隊・団を支援できる活力ある強い地区になる」ということでした。

残念ながら当初計画された加盟登録人数1000人～2000人規模の地区への再編には成らず、今も人数の減少が続き運動としては厳しい状況にあります。

組織として活動を展開する上で人数の確保は必要ですが、運動として地域社会から認められ、期待される青少年教育運動として質の向上も求められています。

加盟登録人数が9000人を割り込んだ現在、人数の早期回復を願うことはひとまず置き、地区再編を終えて新たなスタートをするにあたり、運動の質の維持、向上を図れば加盟員登録人数は必ず増やすことができるという信念をもって基本に立ち戻った活動の展開を推進していきましょう。

スカウト教育法を基に、冒険的で楽しい野外活動を行いながら、奉仕活動に励む、「活動的で自立したスカウトの育成」こそ運動の根幹を成すもので、このことは私たちが過去から現在に至るまで築いてきたスカウティングの特質でもあり、私たちはもう一度この基本を忘れることなく、また時代の変化にも取り残されない様に運動を展開していかなければ地域社会の中で期待される青少年教育としての未来は開けないと考えています。

スカウティングは本来シンプルなゲームで、スカウトと隊長（指導者）との信頼関係に基づくスカウト教育法に則った体験活動であり、団をはじめ、地区、大阪連盟、日本連盟に至るまでの組織はその活動を支援するために存在しているといっても過言ではありません。

そして私たちはそれぞれの組織の役割の中で、常に「それでスカウトは満足ですか？」と心の中で問いかけながら活動を支援していく姿勢が必要ではないでしょうか。

「大阪はひとつ！」を合言葉に、7地区がひとつとなり大阪のスカウト運動の継続的な改革を進めましょう。

運動、活動を支えるのは団と隊、地区や大阪連盟の組織ですが、その基は各団・隊であり、ご奉仕いただく成人支援者の方々です。スカウティングの良き仲間として、それぞれの役割を分担しながら、先達が築かれた「教育の大阪」の再生に向けて改革を止めることなく前進させましょう。

私たちの熱意がこの運動を支えています。情熱の灯を絶やすことなく、同じ使命のもと、より良き人間関係を築き、それぞれの個性と多様な価値観を認め合い、切磋琢磨しながらスカウトと共に私たち自身もスカウティングを楽しみながらこの運動に貢献できれば、素晴らしいことではないでしょうか。

1. 事業計画の目標

平成28年度の目標

「すべての支援を団・隊に」

～楽しいスカウティングを・もっと・見せよう！～

重点課題

1. 地区の機能を更に向上させ、真に団・隊を支援できる強い地区になろう。
2. インドアからアウトドアへ～「楽しい活動」をもっと見せよう。
3. 日々の活動を通してスカウト精神を向上させよう。
4. ユース年代スカウトの意思決定への参画と次代を担う指導者の育成を行おう。
5. セーフ・フロム・ハームの導入と危機管理体制を確立させよう。
6. 国際交流を推進させ、国際人たるスカウトの育成を行おう。
7. 地域社会に向けた広報活動を展開し、広く社会に運動をアピールしよう。

(重点課題の説明)

1. 地区の機能を更に向上させ、真に団・隊を支援できる強い地区になろう。

地区再編により、地区における人材と組織の強化が図られました。これからは活発なスカウト活動がそれぞれの地区で展開できるよう、更に地区機能を向上させ、団・隊の支援組織と

して7つの地区が切磋琢磨し合いながら、大阪のスカウト運動の継続的な改革を進める。

2. インドアからアウトドアへ～「楽しい活動」をもっと見せよう。

野外活動と地域に根差した活動を推進し、スカウト活動の露出強化を図り、地域社会における存在感を高め、支持され期待される活動を展開する。

3. 日々の活動を通してスカウト精神を向上させよう。

「ちかい」と「おきて」の実践、服装・態度・言葉遣い等を通してスマートネスの実践と公共心豊かなスカウトスピリッツの醸成に努める。

4. ユース年代スカウトの意思決定への参画と次代を担う指導者の育成を行おう。

「ユース会議」の支援強化と充実を行い、彼らの参画により団や地区の活動が活性化されること。社会に出た時、スカウトスピリッツを持った活躍を期待すると共に次代の大阪連盟を担う人材の育成も目標とする。

5. セーフ・フロム・ハーム（思いやりの心を育む教育）の導入と危機管理体制を確立させよう。

質の高い活動を提供するには、冒険的かつ安心・安全な活動として保護者はもとより社会に認識していただくことが必要であり、スカウトと指導者がセーフ・フロム・ハームを理解し、実践することにより実現させる。

危機管理体制を団・隊、地区、大阪連盟が連携と協働しながら確立させる。

6. 国際交流を推進させ、国際人たるスカウトの育成を行おう。

この活動が世界的な青少年教育であるという理解をさらに深め、各部門でのプログラムに活かすと共に、スカウトの国際交流を推進し、リーダーシップを持ったグローバルな人材の育成を目指す。

7. 地域社会に向けた広報活動を展開し、広く社会に運動をアピールしよう。

地域の中で、各団、各隊のそれぞれのスカウトたちが元気に活動を行うことが一番の宣伝になりますが、組織を通して外に向けて広報活動を展開することにより青少年教育運動として広く社会にアピールされることでスカウトや保護者にとっても所属意識の強化につながり、組織の拡充にも寄与することができる

2. 事業計画の骨子

① 主な活動

本年度は地区再編完了により7地区での新たなスタートの年となります。

平成28年度日本連盟事業スローガンは「活動的で自立したスカウトを育てよう！！」です。

運動、活動を支えるのは団と隊、地区と大阪連盟、日本連盟の組織ですが、その基は各団・隊であり、楽しいスカウティングを実践しながらこのスローガンを具現化させるためには地区、大阪連盟がそれぞれの役割を分担し、真に団・隊の支援を強化することが必要です。7つの地区がひ

とつとなり、また各委員会が連携しながら「教育の大阪」の再生に向けて改革を止めることなく前進させる。

② 各委員会の取り組み

大阪連盟各委員会は各地区と連携、協働しながら、団・隊への支援と「教育の大阪」の再生に向けて下記活動目標とその達成に向けて取り組む。

総務委員会

目標：団（スカウト）と連携して広報活動を行う

主活動

- ・組織充実化を顕彰し、地域の活性化の推進
- ・スカウト運動の広報活動と募集活動
- ・大阪連盟の収入を向上に取り組む
- ・大阪連盟の広報と宣伝について、各種委員会との連携を図り効果的に支援を行う。

指導者委員会

目標：団・隊の活動に役立つ研修の提供と、地域再編に適応した研修環境の整備

主活動

- ・定型訓練の開設
- ・研修器材の維持・整備
- ・定型外訓練の提供
- ・新・野外活動の安全販売促進

スカウト委員会

目標：技能章講習・考査会の地区開催の情報共有化および大阪連盟での開催で進歩の促進を図る

主活動

- ・「スカウトフォーラム」の開催
- ・「進歩状況報告書」の作成（上進時期の変更から3月末を締め切りとする）
- ・プログラム研究開発

行事委員会

目標：新地区体制での効果的な行事と奉仕活動の展開

主活動

- ・第27回カブラリーを成功させよう
- ・大阪マラソン・大阪国際女子マラソン奉仕
- ・継続企画 第2回わくわくアウトドアの開催の実現

国際委員会

目標：23WSJの体験をベースに、積極的な国際派遣活動や国際交流を通して国際理解を深め

ると共に、身近な活動に国際プログラムを提供し、国際感覚を持ったスカウトの育成を図っていく

主活動

- ・海外派遣事業として、マレーシア派遣事業の実施と次回の海外派遣企画を行う
- ・第9回 国際活動セミナーの開催
- ・わくわくアウトドア
- ・カブラリー国際委員会担当基地の設置

広報

広報企画戦略室は、平成28年5月31日に既定方針通り任務が終了したため、以降の広報活動については総務委員会に引き継ぐ。

トレーニングチーム

目標：トレーニングチーム員の更なるスキルアップ

主活動

- ・LT及びALTの育成
- ・研修所の展開（運営）の適正化
- ・所長及び主要所員の育成強化
- ・スキルトレーニング支援の研究

ユース会議

目標：大阪連盟全体のユース年代（18歳から25歳）のローバースカウトおよび指導者の活動活性化

主活動

- ・リーダーシップ・議論能力の向上
- ・各スカウトが興味・関心に則った活動をできる環境の支援
- ・地区における青年参画の促進

平成28年度 事業計画(案)

各 種 行 事	4月9日～10日	全国ローバースカウト会議近畿ブロック「RCJ KINKI MEETING」	
	6月5日	大阪連盟年次総会(大阪教育大学天王寺キャンパス)	
	8月12日～16日	第12回日本アグーナリー(日連行事)	
	8月16日～22日	富士特別野営2016(日連行事)	
	9月17日～19日	RCJクエスト2016in高萩(日連行事)	
	9月**日～10月**日	平成28年度わくわくアウトドア(各地域にて実施)	
	9月13日	スカウトの日	
	11月3日	大阪連盟スカウトフォーラム	
	11月6日	第27回大阪連盟カブラリー	
	2014/9/**	世界スカウト平和の日	
	10月**日～**日	第59回ジャンボリー・オン・ジ・エア(JOTA)及び 第20回ジャンボリー・オン・ジ・インターネット(JOTI)	
	平成29年2月**日	団活性化にむけての「育成会長・団委員長・地区役員」の集い	
	1月22日	第9回国際活動セミナー	
	年12回	富士章面接会	
	平成29年3月**日	平成28年度富士章受章スカウト激励会	
	平成29年3月**日～**日	平成28年度富士章受章スカウト代表表敬	
	指 導 者 養 成	大阪連盟主催	
		5月3日～5月5日	WB研修所BVS課程大阪第44期 (茨木市立忍頂寺スポーツ公園竜王山荘)
		5月3日～5月5日	WB研修所CS課程大阪第156期 (豊中市立青少年自然の家「わっぱる」)
		5月3日～5月5日	WB研修所BS課程大阪第163期 (キャンプおおさか)
9月17日～9月19日		WB研修所BS課程大阪第164期 (キャンプおおさか)	
10月8日～10月10日		WB研修所VS課程大阪第28期 (キャンプおおさか)	
9月17日～9月19日		団委員長研修所大阪第5期 (豊中市立青少年自然の家「わっぱる」)	
10月8日～10月10日		コミッショナー研修所大阪第12期 (大阪市立信太山青少年活動センター)	
6月19日		大阪第18回安全セミナー (大阪スカウト会館)	
9月11日		大阪第19回安全セミナー (大阪スカウト会館)	
11月13日		大阪第20回安全セミナー (大阪スカウト会館)	
平成29年3月12日		大阪第21回安全セミナー (大阪スカウト会館)	
日本連盟主催			
10月7日～10月10日		WB実修所プログラムトレーニングBVS課程第41期(栃木 那須野営場)	

	5月4日～5月7日	WB実修所プログラムトレーニングCS課程第161期（山梨 山中野営場）
	9月22日～9月25日	WB実修所プログラムトレーニングCS課程第162期（広島 大空山青年の家）
	5月2日～5月5日	WB実修所プログラムトレーニングBS課程第189期（栃木 那須野営場）
	5月2日～5月5日	WB実修所プログラムトレーニングBS課程第190期（福岡 脇山野営場）
	10月8日～10月11日	WB実修所プログラムトレーニングBS課程第191期（山梨 山中野営場）
	9月22日～9月25日	WB実修所プログラムトレーニングVS課程第28期（千葉 日向野野営場）
	10月7日～10月10日	WB実修所プログラムトレーニングVS課程第29期（愛知 新城・吉川野営場）
	4月29日～5月1日	団委員実修所第16期（神奈川 川崎市青少年の家）
	7月16日～7月18日	団委員実修所第17期（滋賀 ノートルダム学院小学校 山の家）
	9月17日～9月19日	団委員実修所第18期（愛知 新城・吉川野営場）
	11月25日～11月27日	団委員実修所第19期（茨城 土浦市青少年の家）
	6月8日～6月12日	副リーダートレーナーコース第60期（栃木 那須野営場）
	6月22日～6月26日	リーダートレーナーコース第35期（栃木 那須野営場）
研究、調査、講習会	平成29年2月**日	日本連盟トレーナー研究集会
	4月～平成29年3月	大阪連盟トレーニングチーム研究会
	平成29年1月**日	所長・QM研修会
	4月～平成29年3月	ボーイスカウト講習会各地区担当 17回
	平成29年**月**日～**日	大阪連盟スカウト展
	毎月第3木曜日	コミッショナー集会
	4月～平成29年3月	コミッショナー研究会
	4月～平成29年3月	コミッショナー部門別研究会
	月日	訓練及びプログラム資料・発行
	5月15日	「ボーイスカウト救急法講習会」講師養成講習会
	6月11日	幼児救急法講習会
	7月10日	日本赤十字水上安全法短期講習会
	10月**日	危機管理セミナー
	10月2日	幼児救急法講習会
	11月27日	第25回安全フォーラム
	7月**日、29年1月**日	技能章「消防章」講習・考査会
	4月～3月	「心肺停止時の応急措置」講習会(各地区・団開催)
	月日	技能章「救急章」・ボーイスカウト救急法講習・考査会
	4月～平成29年3月	「災害時初期支援活動体制構築」の事業
	4月～平成29年3月	SWO運用(インターネットホームページ)
4月～平成29年3月	ユース活性化プログラム	
国際関係海外派遣	12月22日～12月31日	ペラ・おおさかジョイントキャンプ2016
	6月～8月	平成27年度国際キャンプスタッフ計画派遣
	6月～9月	平成27年度カandelスティッチ夏季野営スタッフ派遣
	月日～**月**日	第9回アジア太平洋地域スカウトユースフォーラム派遣

	月日～**月**日	第27回アジア太平洋地域(APR)スカウト会議日本代表団派遣
	月日～**月**日	CJKプロジェクト(バングラデシュ)派遣
国際関係国際参加	4月～平成29年3月	海外スカウト受入れ
	4月～平成29年3月	姉妹都市協会事業参加
会議・委員会	6月5日	大阪連盟年次総会(大阪教育大学天王寺キャンパス)
大阪連盟関係	毎月第2木曜日	理事会(8月を除く)
	4月～平成29年3月	正・副コミッショナー会議
	4月・平成29年2月	名誉会議
	4月～平成29年3月	各種運営委員会・特別委員会
	4月～平成29年3月	運営委員長・特別委員長会同
	7月・平成29年3月	ブロック関係会議
		ブロック会議・コミッショナー会議・指導者養成担当者会議
広報・奉仕・協賛	4月・9月～10月	緑の募金
	4月24日	平成28年度大阪市こどもカーニバル奉仕
	10月30日	第5回大阪マラソン
	12月23日	ユニセフ ハンドイン・ハンド2016
	平成29年1月29日	大阪国際女子マラソン奉仕
	平成29年1月6日	大阪市消防局「出初式」
	平成29年3月**日～**日	アウトドアチャレンジ
	平成29年3月	選抜高校野球大会開・閉会式奉仕(甲子園)
	4月～平成29年3月	広報紙発行(スカウトおおさか)
	4月～平成29年3月	ボーイスカウト啓発行事
	4月～平成29年3月	スカウト展・1日体験入隊
その他	4月～平成29年3月	国、府、市教委関係機関及び団体、近府県BS連盟、GS支部、新生活運動協議会、青少年育成府民会議、国際交流団体協議会、及び青少年の健全育成に関して本連盟と目的を同じくする機関団体の行事、会議への参加、共催、後援
日本連盟関係	5月28日～29日	平成28年度全国大会(宮城県)
	5月28日	県連盟代表者会議
	5月28日	第1回県連盟コミッショナー会議
	5月28日	全国ローバース会議総会
	8月12日～16日	第12回日本アグーナ
	8月16日～22日	富士特別野営2016
	9月17日～19日	RCJクエスト2016in高萩
	10月**日～**日	第2回県連盟コミッショナー会議

11月**日～**日	全国事務局長会議
12月10日～11日	県連盟ディレクター研究集会
平成29年 1月**日	県連盟代表者会議
平成29年 1月**日～**日	第3回県連盟コミッショナー会議
年4回	スカウト教育推進会議
年4回	各種委員会
平成29年 1月28日	ウッドバッジ実修所・団委員実修所 所長・主任所員会議
平成29年 3月11日/12日	新任副リーダートレーナー研修会
9月・平成29年3月	名誉会議
5月・10月・29年 1月・3月	理事会
5月・29年3月	評議員会

・この外臨時、緊急の事業については、関係委員会または事務局において立案の上、理事会の承認を得るものとする。

日本ボーイスカウト大阪連盟